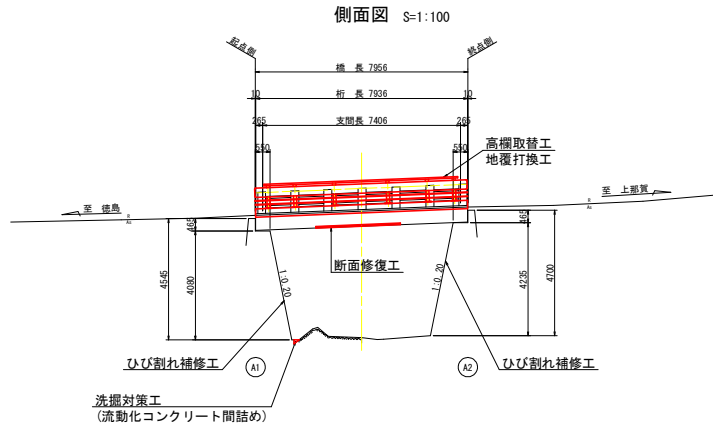
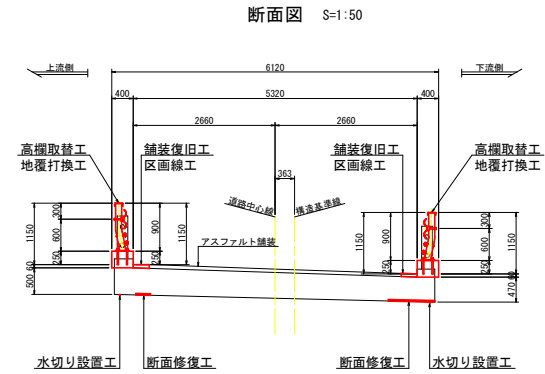


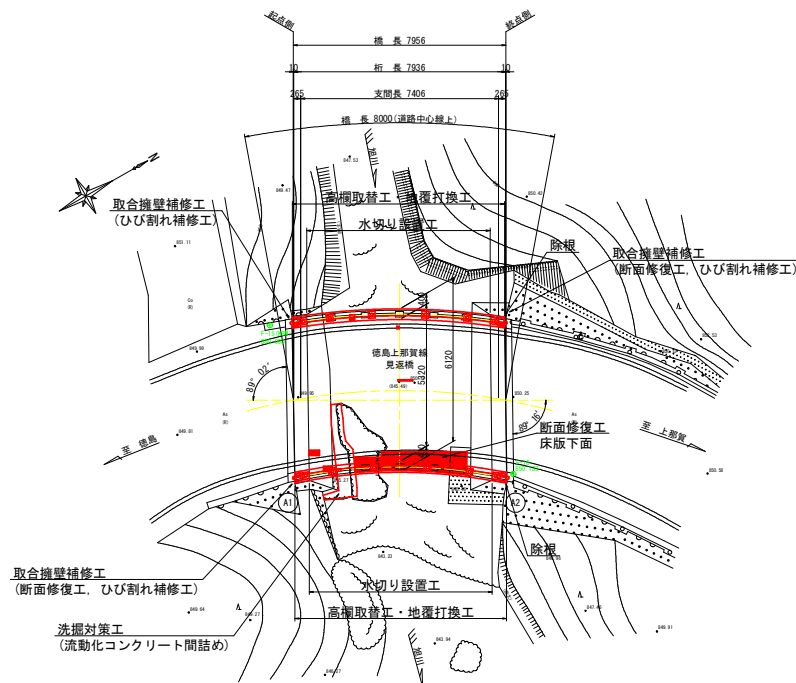
見返橋 補修計画一般図



DL=840.000



平面図 S=1:100



見返橋 補修工事内容一覧

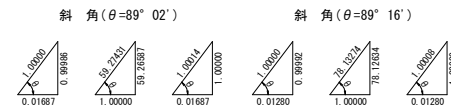
工 種	仕 様
断面修復工	ポリマーセメントモルタル
ひび割れ補修工	エポキシ樹脂低圧注入、可とう性エポキシ樹脂
水切り設置工	あと施工型(軟質PVC)
地覆打換工	RC構造
高欄取替工	ガードレール(C種 曲柱)
洗濯対策工	流動化コンクリート
取合擁壁補修工	断面修復工、ひび割れ補修工
除根	A2橋台上下流側
橋名板等再設置工	橋名板等4基の再設置

【注記】

1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 寸法は、現場実測後決定する。

【実施設計図面】

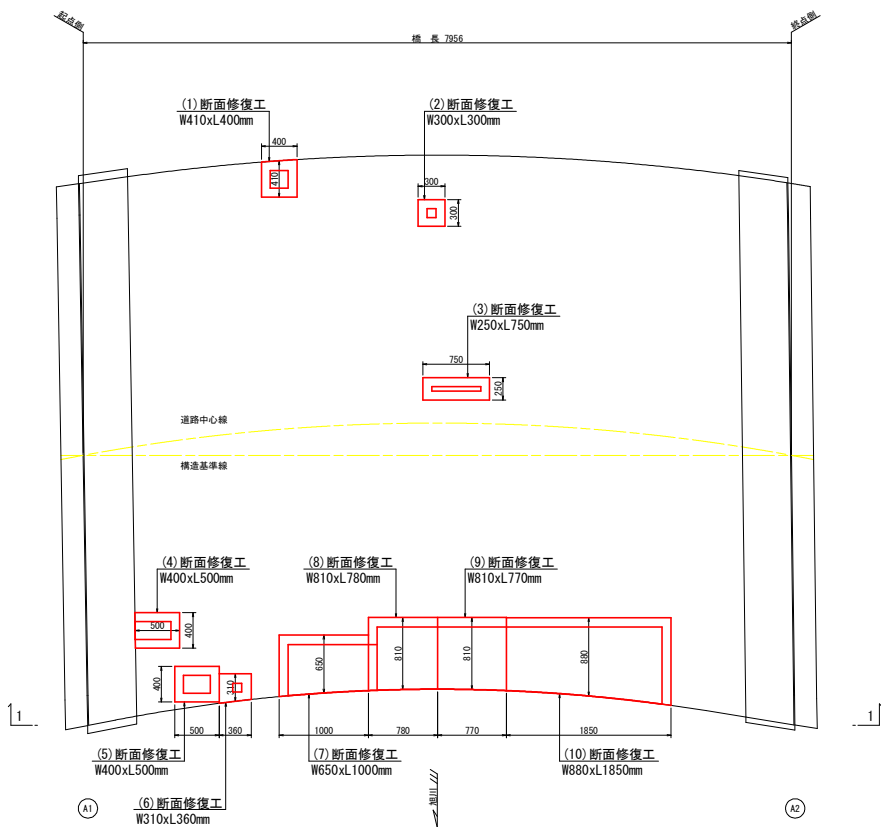
工 事 名	R 8 橋土 徳島上那賀線 (見返橋)		
路線名等	徳島上那賀線	上勝・旭	橋梁修繕工事
工事箇所	勝浦郡上勝町旭 (見返橋)		
図 面 名	見返橋 補修計画一般図		
縮 尺	図示	図面番号	1 / 8
年 度	令和 8 年度		
事業者名	徳島県土整備事務所		



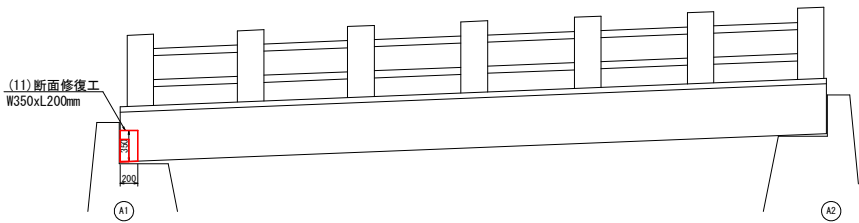
見返橋 補修工詳細図(1/3)

上部工 補修図

床版下面(平面図) S=1:30



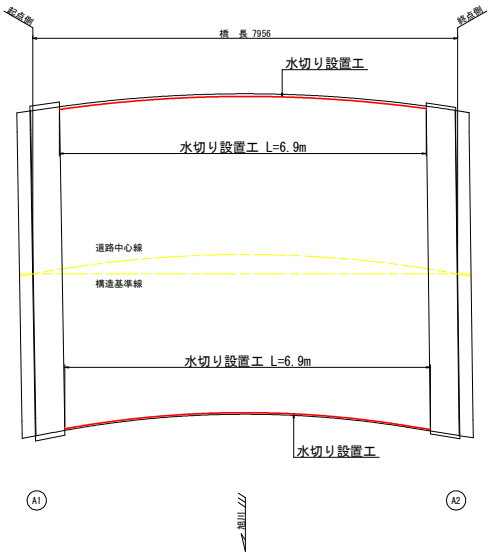
下流側側面図(1-1) S=1:30



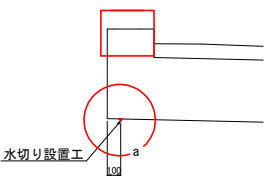
断面修復工(左官工法)					
番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(1)	0.41	0.40	0.05	0.008	床版下面
(2)	0.30	0.30	0.05	0.005	"
(3)	0.25	0.75	0.05	0.009	"
(4)	0.40	0.50	0.05	0.010	"
(5)	0.40	0.50	0.05	0.010	"
(6)	0.31	0.36	0.05	0.006	"
(7)	0.65	1.00	0.05	0.033	"
(8)	0.81	0.78	0.05	0.032	"
(9)	0.81	0.77	0.05	0.031	"
(10)	0.88	1.85	0.05	0.081	"
(11)	0.35	0.20	0.05	0.004	下流側側面
			合計	0.229	

水切り設置工詳細図

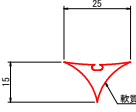
平面図 S=1:50



設置位置断面図 S=1:20



水切り詳細図(a部) S=1:1



水切り設置施工フロー

- 貼り付け面清掃
- 専用接着剤(エポキシ樹脂)塗布
- 水切り貼り付け

注記) 水切りは上下流共に設置すること。

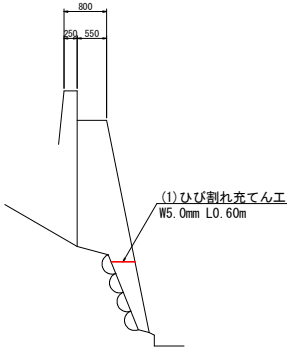
【実施設計図面】

工 事 名	R8橋土 徳島上那賀線(見返橋) 上陸・旭 橋梁修繕工事		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡上勝町旭(見返橋)		
図 面 名	見返橋 補修工詳細図(1/3)		
縮 尺	図示	図面番号	2 / 8
年 度	令和8年度		
事業名	徳島県土整備事務所		

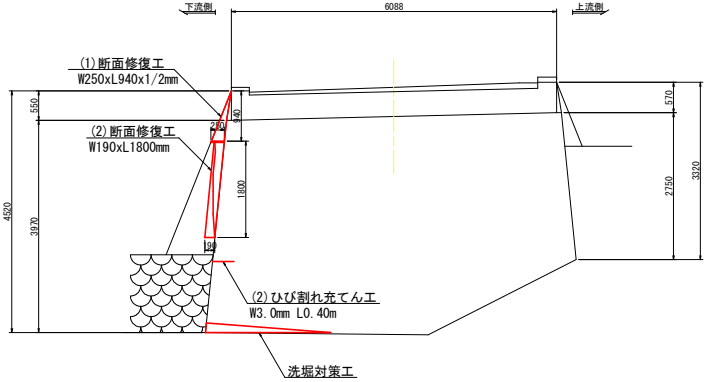
見返橋 補修工詳細図(2/3) S=1:50

下部工 補修図

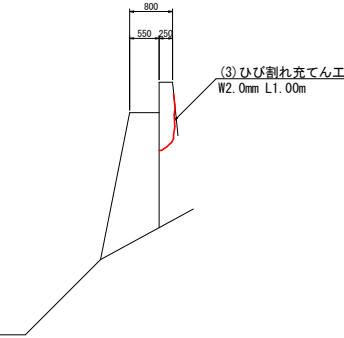
下流側側面図



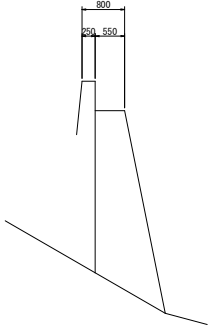
A1橋台正面図



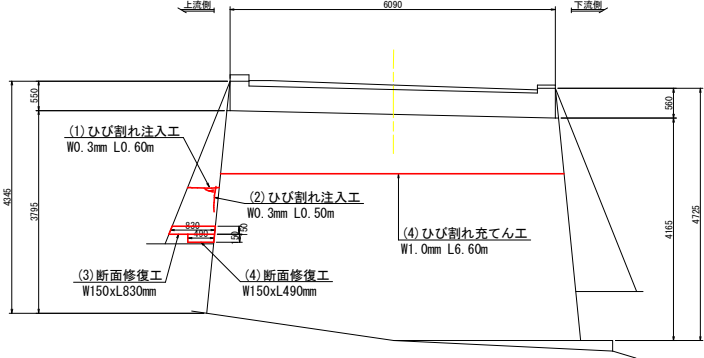
上流側側面図



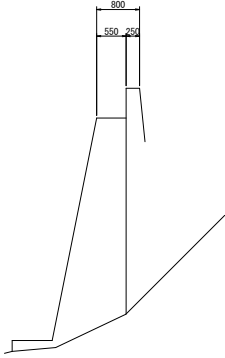
上流側側面図



A2橋台正面図



下流側側面図



断面修復工(左官工法)					
番号	幅(m)	長さ(m)	厚さ(m)	数量(m3)	備考
(1)	0.25	0.94	0.03	0.004	A1橋台取合擁壁※
(2)	0.19	1.80	0.03	0.010	〃 ※
(3)	0.15	0.83	0.03	0.004	A2橋台取合擁壁
(4)	0.15	0.49	0.03	0.002	〃
			合計	0.020	

※は、A=幅x長さx1/2

ひび割れ補修工(低圧注入工法)					
番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(kg)	備考
(1)	0.30	0.60	0.05	0.011	A2橋台
(2)	0.30	0.50	0.05	0.009	〃
合計				0.020	

ひび割れ補修工(充填工法)				
番号	幅(mm)	長さ(m)	充填量(kg/m3)	備考
(1)	5.0	0.60	0.090	A1橋台
(2)	3.0	0.40	0.060	〃
(3)	2.0	1.00	0.150	A1橋台取合擁壁
(4)	1.0	6.60	0.990	A2橋台
合計			1.290	

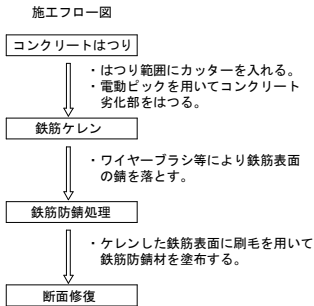
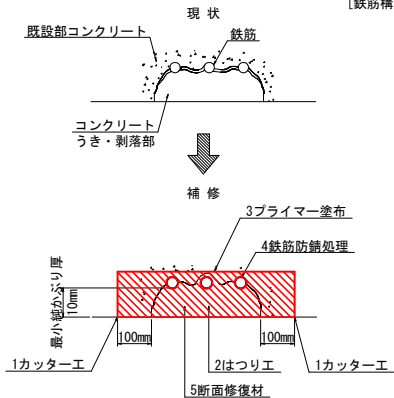
【実施設計図面】			
工事名	R8標土 徳島上野賀線(見返橋) 上野・旭 橋梁補修工事		
路線名等	徳島上野賀線		
工事箇所	勝浦郡上勝町旭(見返橋)		
図面名	見返橋 補修工詳細図(2/3)		
縮尺	S=1:50	図面番号	3 / 8
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県土整備事務所		

見返橋 補修工詳細図 (3/3)

補修要領図

断面修復工

〔鉄筋構造物：左官工法〕



- 1) 亜硝酸リチウムを混合したポリマーセメントモルタルをコテ塗りし、当初の形状に戻す。
- 2) 1回の埋め戻し厚は、20～30mmを標準とし、下層モルタルが十分硬化したことを確認したうえで、次層のモルタルを塗り重ねる。
- 3) 露出させた鉄筋の背面側には、断面修復材が回りこくため、特に入念に埋め戻す必要がある。
- 4) 断面修復厚さは、各部材で設定している。

断面修復材量Vは下式より算出する。
 $V=W \cdot L \cdot t \cdot 1.18$

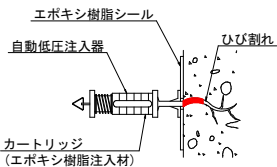
ここに、
V : 断面修復材量
W : 修復幅
L : 修復長
t : 修復厚
1.18 : ロス率

- 〔注記〕
1. 鉄筋構造物の断面修復材は、亜硝酸リチウムを混合したポリマーセメントモルタルを基本とする。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 2. 修復厚さは、現橋調査結果より、床版下面：純かぶり32mm+主鉄筋φ16→50mm に設定している。
 3. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 4. 鉄筋構造物は鉄筋の裏側までのはつり厚さを原則とする。ただし、鉄筋の腐食状況等を確認した上、はつり厚さを変更する場合は協議を行い決定すること。
 5. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

ひび割れ補修工

〔低圧注入工法〕

(エポキシ樹脂注入材 2種)



低圧注入器間隔 標準 @300

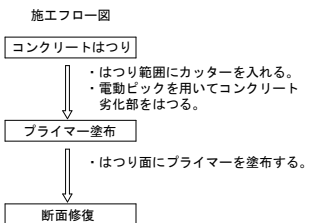
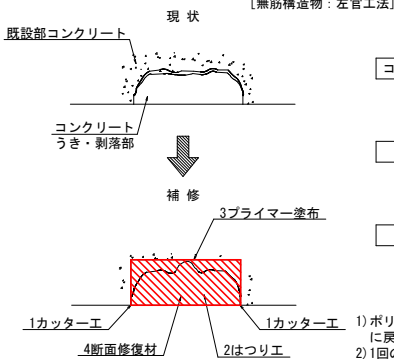
注入量Vは下式より算出する。
 $V=1200 \cdot b \cdot h \cdot L \cdot 1.20$

ここに、
V : 注入量
1200 : エポキシ樹脂系注入材比重
b : ひび割れ幅
h : ひび割れ深さ
L : ひび割れ延長
1.20 : ロス率

- 〔注記〕
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行い決定すること。
 2. 注入工法の注入材は、エポキシ樹脂注入材2種を基本とする。ただし、施工性等から材料、種別等を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 注入深さは、50mmに設定している。
 4. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

断面修復工

〔無筋構造物：左官工法〕



- 1) ポリマーセメントモルタルをコテ塗りし、当初の形状に戻す。
- 2) 1回の埋め戻し厚は、20～30mmを標準とし、下層モルタルが十分硬化したことを確認したうえで、次層のモルタルを塗り重ねる。
- 3) 断面修復厚さは、各部材で設定している。

断面修復材量Vは下式より算出する。
 $V=W \cdot L \cdot t \cdot 1.18$

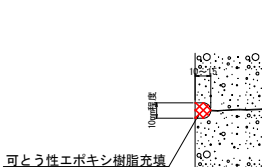
ここに、
V : 断面修復材量
W : 修復幅
L : 修復長
t : 修復厚
1.18 : ロス率

- 〔注記〕
1. 無筋構造物の断面修復材は、ポリマーセメントモルタルを基本とする。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 2. 修復厚さは、現橋調査結果より、下部工：30mmに設定している。ただし、現地計測を行い適切な厚さを確保すること。
 3. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 4. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

ひび割れ補修工

〔充てん工法〕

(可とう性エポキシ樹脂)



〔注記〕
ひび割れ深さが深い場合は、注入工法と併用すること。

充填量は下式より算出する。
 $V=0.010 \cdot 1/2 \cdot (0.010+0.015) \cdot L \cdot 1200 \cdot 1.20$

ここに、
V : 充填量
1200 : 可とう性エポキシ樹脂系充填材 比重 (kg/m3)
L : ひび割れ延長
1.20 : ロス率

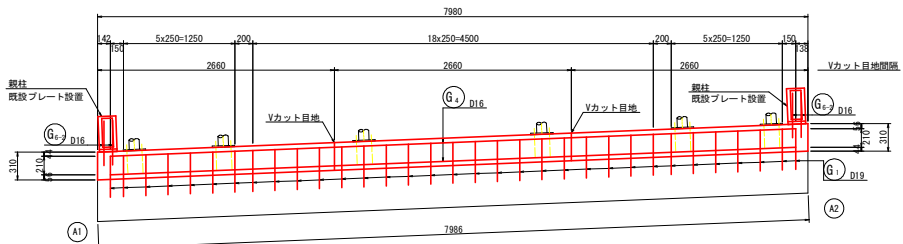
- 〔注記〕
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
 2. 充填工法の充填材量は、可とう性エポキシ樹脂系充填材を標準としている。ただし、施工性等から材料を変更する場合は協議を行い決定すること。
 3. 数量表は、ロス率を加味しない値を示す。

【実施設計図面】

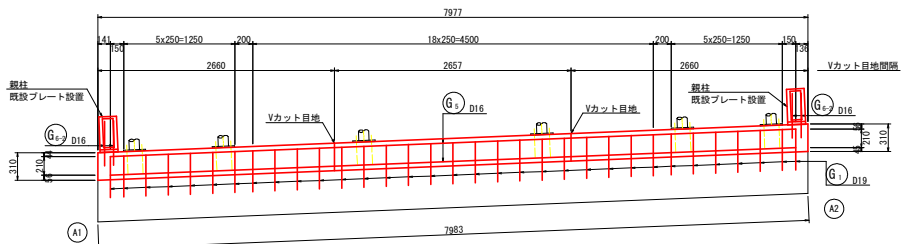
工事名	R8橋土 徳島上野賀線（見返橋） 上野・旭 橋梁補修工事		
路線名等	徳島上野賀線		
工事箇所	勝浦郡上勝町旭（見返橋）		
図面名	見返橋 補修工詳細図 (3/3)		
縮尺	-	図面番号	4 / 8
年度	令和8年度		
事業名	徳島県土整備事務所		

見返橋 地覆打換工詳細図

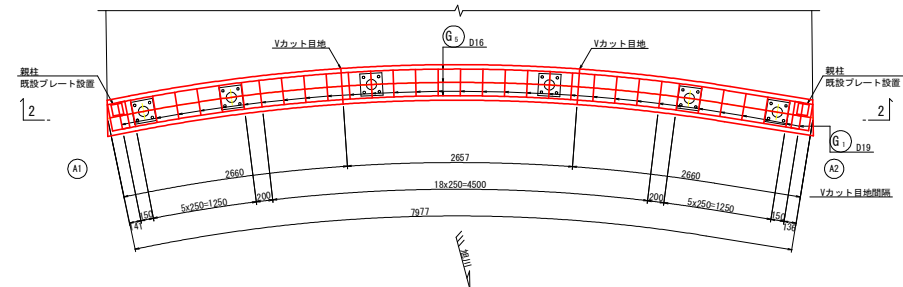
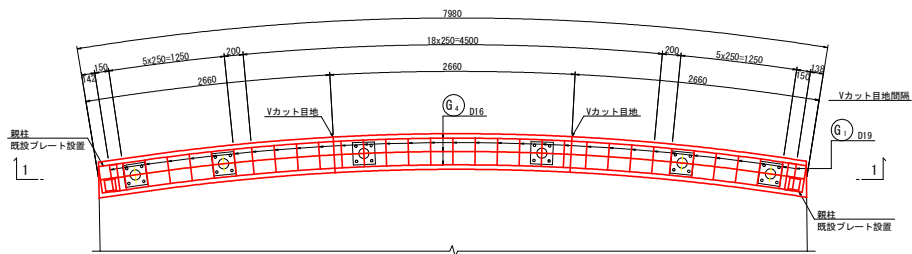
上流側側面図(1-1) S=1:30



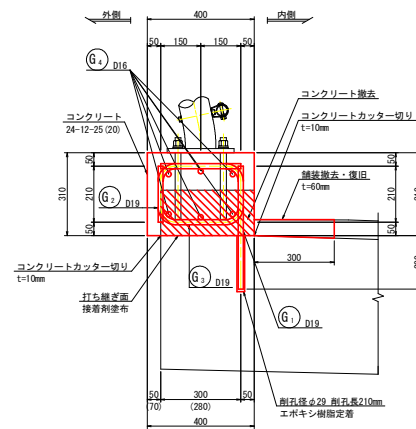
下流側側面図(2-2) S=1:30



平面图 S=1:30

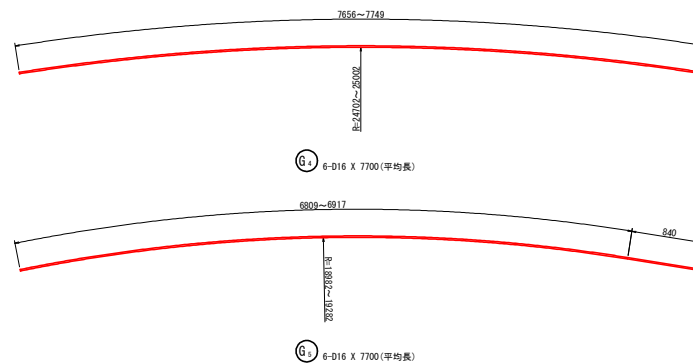
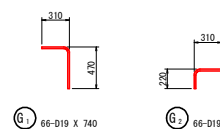


断面图(3-3) $S=1:10$



注記)
()内数値は、下流側を示す。

鉄筋加工図 S=1:30



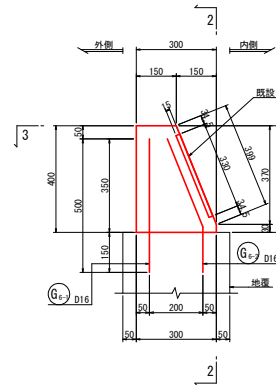
鉄筋質量表 (SD345)

種 別	徑	長 c	本 數	單位質量	一本當り質量	質 量	摘 要
G ₁	D19	740	66	2.25	1.67	110	7
G ₂	D19	490	66	2.25	1.10	73	5
G ₃	D19	680	66	2.25	1.53	101	5
G ₄	D16	7700	6	1.56	12.01	72	— (平均長)
G ₅	D16	7700	6	1.56	12.01	72	— (平均長)
G ₆₋₁	D16	500	8	1.56	0.78	6	1
G ₆₋₂	D16	530	8	1.56	0.83	7	1
441							
合 計				284 kg			
D16				157 kg			
総質量				441 kg			

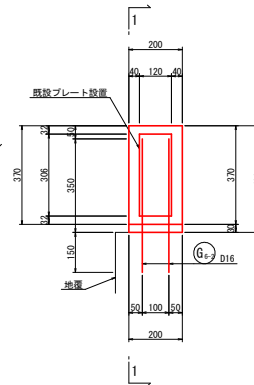
注記)
1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び
施工数量について協議を行うこと。
2. 寸法は、現場実測後決定する。

親柱詳細図 S=1:10

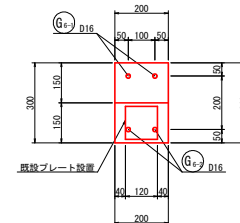
側面圖(1-1)



正面图(2-2)

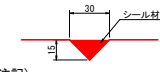


平面图(3-3)



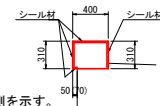
注記)
既設プレート厚さは推定値であるため、
現場実測にて確認すること。

Vカット目地詳細図(参考図) S=1:2



注記)
脱型後、Vカット目地部にシール材を
充填すること。

シーリング材延長詳細図(断面図) S=1:30



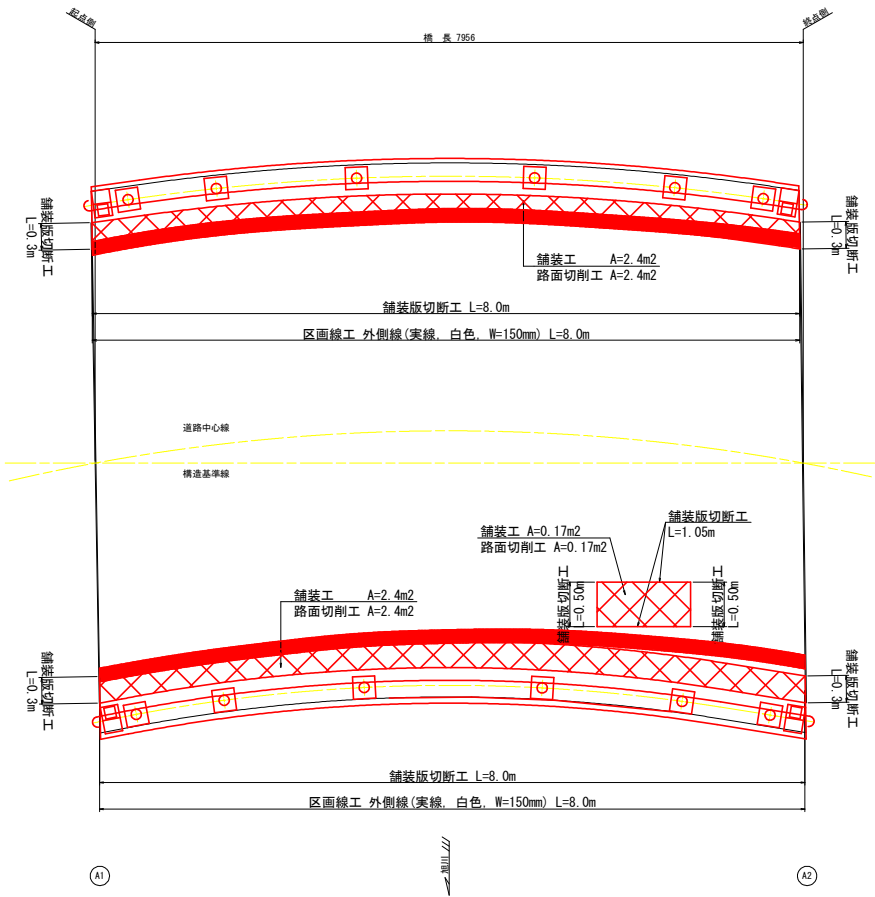
注記)
()内数値は、下流側を示す。

【実施設計図面】

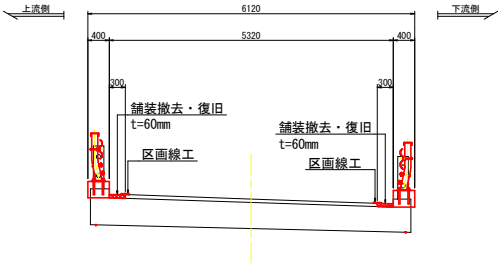
工 事 名	R 8 徳士 徳島上那賀線（見返橋） 上郷・旭 橋梁修繕工事		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	勝浦郡上勝町旭（見返橋）		
図 面 名	見返橋 地覆打換工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	5 / 8
年 度	令和 8 年度		
事業者名	徳島県土整備事務所		

見返橋 舗装撤去・復旧工詳細図

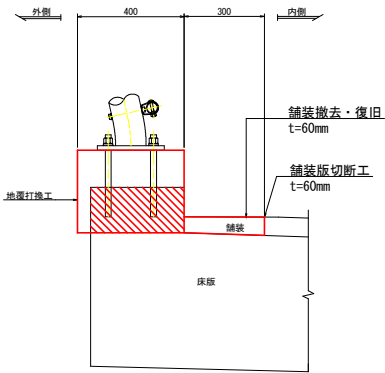
平面図 S=1:30



断面図 S=1:50



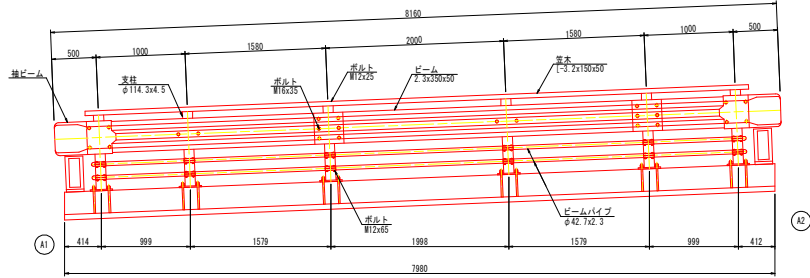
断面図 S=1:10



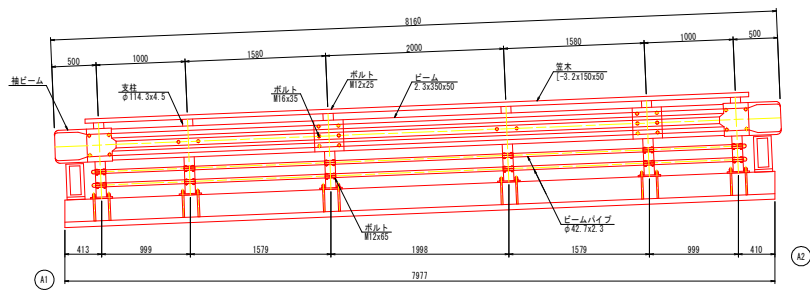
【実施設計図面】				
工 事 名	R 8 徳土 徳島上那賀線（見返橋） 上勝・旭 橋梁修繕工事			
路線名等	徳島上那賀線			
工事箇所	勝浦郡上勝町旭（見返橋）			
図 面 名	見返橋 舗装撤去・復旧工詳細図			
縮 尺	図示	図面番号	6 / 8	
年 度	令和8年度			
事業者名	徳島県土整備事務所			

見返橋 高欄取替工詳細図

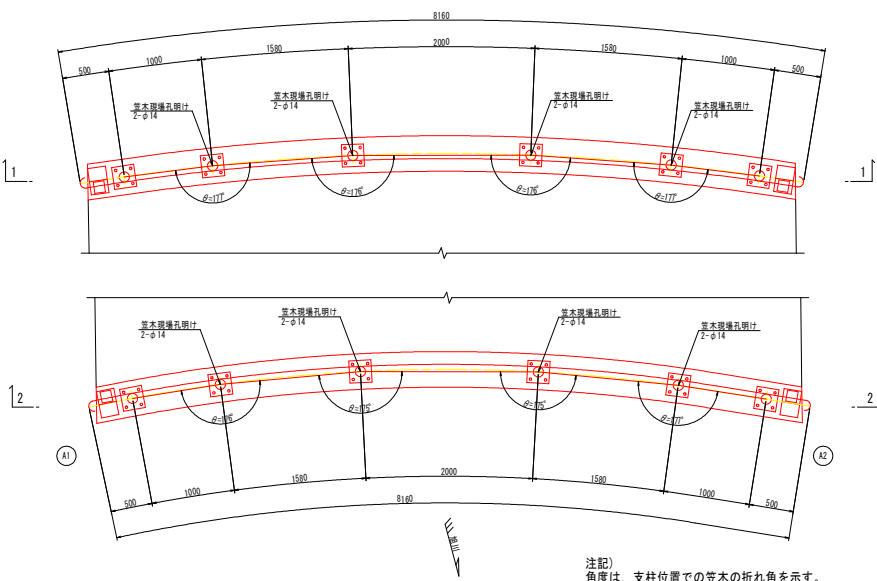
上流側側面図(1-1) S=1:30



下流側側面図(2-2) S=1:30

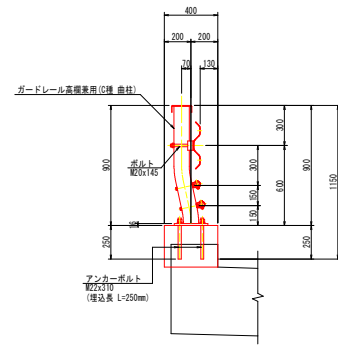


平面図 S=1:30

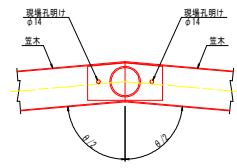


注記)
角度は、支柱位置での笠木の折れ角を示す。

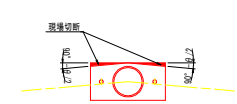
側面図 S=1:20



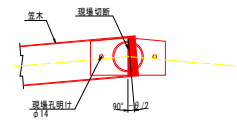
支柱部笠木詳細図 S=1:10



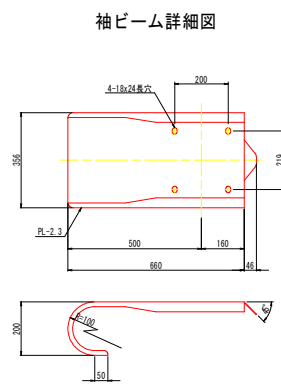
笠木ベース部加工詳細図 S=1:10



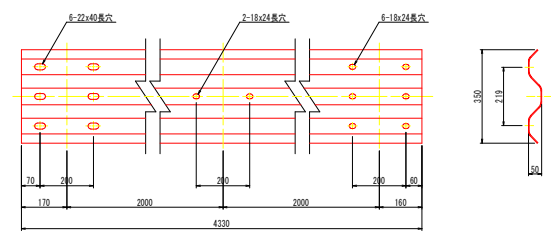
笠木加工詳細図 S=1:10



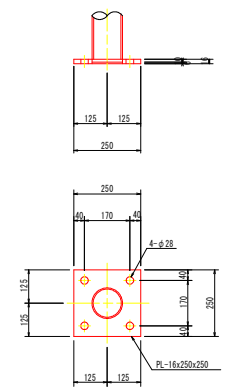
高欄詳細図 S=1:10



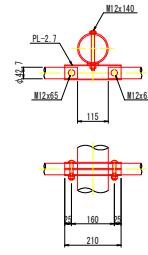
ビーム詳細図



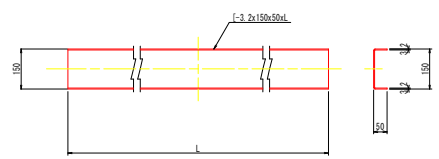
ベースプレート詳細図



ビームパイプ接続部詳細図



笠木詳細図

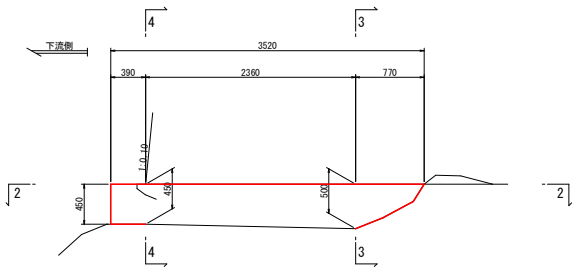


注記)
1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 寸法は、現場実測後決定する。
3. 笠木現場加工箇所は防食性の低下が懸念されるため、組立後に現場塗装を施すこと。

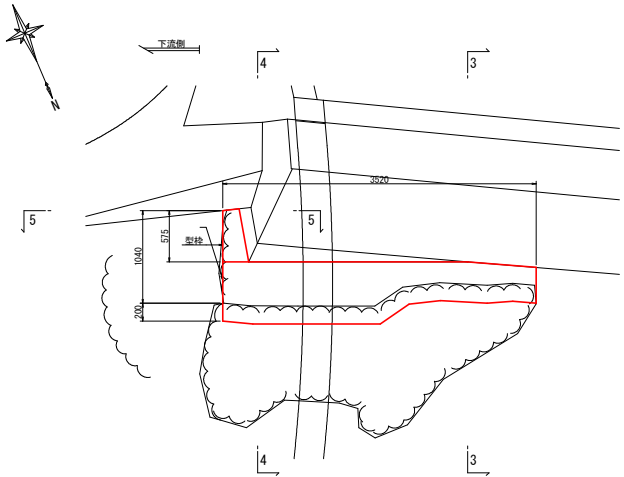
【実施設計図面】				
工 事 名	R8徳土 徳島上野賀線（見返橋） 上勝・旭 橋梁修繕工事			
路線名等	徳島上野賀線			
工事箇所	勝浦郡上勝町旭（見返橋）			
図 面 名	見返橋 高欄取替工詳細図			
縮 尺	図示	図面番号	7 / 8	
年 度	令和8年度			
事業名等	徳島県土整備事務所			

見返橋 洗掘対策工詳細図

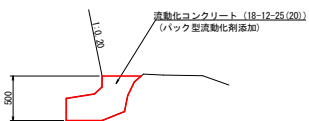
A1橋台基部展開図(1-1) S=1:30



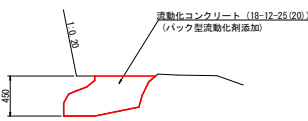
A1橋台基部平面図(2-2) S=1:30



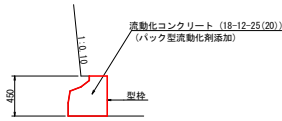
A1橋台基部断面図(3-3) S=1:30



A1橋台基部断面図(4-4) S=1:30



A1橋台基部断面図(5-5) S=1:30



施工要領図(参考図) S=1:30

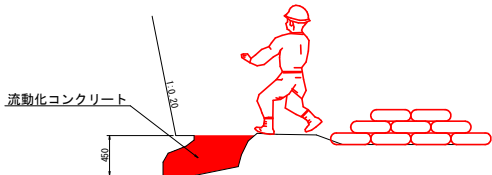
STEP. 1: 基岩面整正

コンクリートを打設する基岩面の整正・清掃

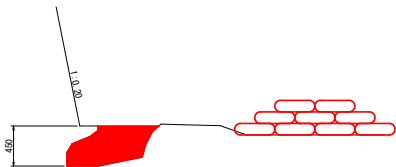


STEP. 2: 型枠設置・コンクリート打設・養生

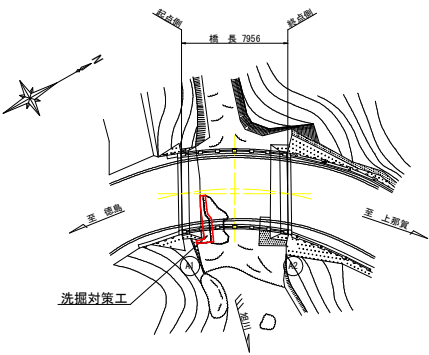
下流側端部に型枠設置
コンクリートにバック型流動化剤と投入し混合
コンクリート打設・養生



STEP. 3: 脱型



位置図 S=1:200



注記
1. 施工前に現地計測を行い、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. コンクリートは、洗掘部の十分充填できるよう、バック型流動化剤を添加し流動化させ打設する計画としている。
3. 施工範囲の岩盤は、基岩面の整正および清掃を行うこと。

【実施設計図面】				
工 事 名	R8徳土 徳島上野賀線（見返橋） 上橋～旭 橋梁修繕工事			
路線名等	徳島上野賀線			
工事箇所	勝浦郡上郷町旭（見返橋）			
図 面 名	見返橋 洗掘対策工詳細図			
縮 尺	図示	図面番号	8 / 8	
年 度	令和8年度			
事業者名	徳島県土整備事務所			